- 日程第 9 議案第 2 1 号 平成 2 2 年度加美町一般会計予算
- 日程第 1 0 議案第 2 2 号 平成 2 2 年度加美町国民健康保険事業特別会計予算
- 日程第 1 1 議案第 2 3 号 平成 2 2 年度加美町老人保健特別会計予算
- 日程第 1 2 議案第 2 4 号 平成 2 2 年度加美町後期高齢者医療特別会計予算
- 日程第 1 3 議案第 2 5 号 平成 2 2 年度加美町介護保険特別会計予算
- 日程第 1 4 議案第 2 6 号 平成 2 2 年度加美町介護サービス事業特別会計予算
- 日程第 1 5 議案第 2 7 号 平成 2 2 年度加美郡介護認定審査会特別会計予算
- 日程第 1 6 議案第 2 8 号 平成 2 2 年度加美町霊園事業特別会計予算
- 日程第 1 7 議案第 2 9 号 平成 2 2 年度加美町営駐車場事業特別会計予算
- 日程第 1 8 議案第 3 0 号 平成 2 2 年度加美町下水道事業特別会計予算
- 日程第 1 9 議案第 3 1 号 平成 2 2 年度加美町浄化槽事業特別会計予算
- 日程第 2 0 議案第 3 2 号 平成 2 2 年度加美町工業用地等造成事業特別会計予算
- 日程第 2 1 議案第 3 3 号 平成 2 2 年度加美町水道事業会計予算

○議長（一條 光君） お諮りいたします。日程第 9、議案第 21 号平成 22 年度加美町一般会計予算、日程第 10、議案第 22 号平成 22 年度加美町国民健康保険事業特別会計予算、日程第 11、議案第 23 号平成 22 年度加美町老人保健特別会計予算、日程第 12、議案第 24 号平成 22 年度加美町後期高齢者医療特別会計予算、日程第 13、議案第 25 号平成 22 年度加美町介護保険特別会計予算、日程第 14、議案第 26 号平成 22 年度加美町介護サービス事業特別会計予算、日程第 15、議案第 27 号平成 22 年度加美郡介護認定審査会特別会計予算、日程第 16、議案第 28 号平成 22 年度加美町霊園事業特別会計予算、日程第 17、議案第 29 号平成 22 年度加美町営駐車場事業特別会計予算、日程第 18、議案第 30 号平成 22 年度加美町下水道事業特別会計予算、日程第 19、議案第 31 号平成 22 年度加美町浄化槽事業特別会計予算、日程第 20、議案第 32 号平成 22 年度加美町工業用地等造成事業特別会計予算、日程第 21、議案第 33 号平成 22 年度加美町水道事業会計予算、以上 13 件はいずれも平成 22 年度予算であり関連いたしておりますので、会議規則第 36 条の規定に基づき一括議題といたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（一條 光君） 御異議なしといたします。よって、日程第 9、議案第 21 号から日程第 21、議案第 33 号までを一括議題とすることに決定いたしました。

日程第 9、議案第 21 号から日程第 21、議案第 33 号までを一括議題といたします。

本件について提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（佐藤澄男君） 議案第21号平成22年度加美町一般会計予算から議案第33号平成22年度加美町水道事業会計予算までの平成22年度各種会計予算の総額等について御説明申し上げます。

議案第21号平成22年度加美町一般会計予算、歳入歳出それぞれ 123億 5,000万円とし、債務負担行為、地方債、一時借入金の最高限度額等について定めるものであります。

議案第22号平成22年度加美町国民健康保険事業特別会計予算、歳入歳出それぞれ28億円とし、一時借入金の最高限度額等について定めるものであります。

議案第23号平成22年度加美町老人保健特別会計予算、歳入歳出それぞれ 3,000万円と定めるものであります。

議案第24号平成22年度加美町後期高齢者医療特別会計予算、歳入歳出それぞれ 2億 6,000万円と定めるものであります。

議案第25号平成22年度加美町介護保険特別会計予算、歳入歳出それぞれ20億 1,000万円とし、一時借入金の最高限度額等について定めるものであります。

議案第26号平成22年度加美町介護サービス事業特別会計予算、歳入歳出それぞれ 930万円と定めるものであります。

議案第27号平成22年度加美郡介護認定審査会特別会計予算、歳入歳出それぞれ 510万円と定めるものであります。

議案第28号平成22年度加美町霊園事業特別会計予算、歳入歳出それぞれ 400万円と定めるものであります。

議案第29号平成22年度加美町営駐車場事業特別会計予算、歳入歳出それぞれ 730万円と定めるものであります。

議案第30号平成22年度加美町下水道事業特別会計予算、歳入歳出それぞれ10億 6,500万円とし、債務負担行為、地方債、一時借入金の最高限度額について定めるものであります。

議案第31号平成22年度加美町浄化槽事業特別会計予算、歳入歳出それぞれ 9,300万円とし、債務負担行為、地方債について定めるものであります。

議案第32号平成22年度加美町工業用地等造成事業特別会計予算、歳入歳出それぞれ 5,010万円と定めるものであります。

議案第33号平成22年度加美町水道事業会計予算、収益的収入及び支出につきましては、収入支出をそれぞれ 4億 8,760万円とし、資本的収入及び支出につきましては、資本的収入 3,000

万円、資本的支出 2 億 2,186万 9,000円で、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1 億 9,186万 9,000円は、過年度分損益勘定留保資金及び建設改良積立金で補てんするものであります。

なお、詳細につきまして、それぞれ担当課長より説明いたさせますので、よろしくお願いを申し上げ、提案理由とさせていただきます。

○議長（一條 光君） 続いて、担当課長より説明を求めます。企画財政課長。

○企画財政課長（吉田 恵君） 企画財政課長でございます。

当初予算の 1 ページ目をお開きいただきたいと思います。

朗読をもって説明にかえさせていただきます。

議案第 21 号

平成 22 年度加美町一般会計予算

平成22年度加美町一般会計の予算は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算）

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 123 億 5,000 万円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表 歳入歳出予算」による。

（債務負担行為）

第 2 条 地方自治法第 214 条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第 2 表 債務負担行為」による。

（地方債）

第 3 条 地方自治法第 230 条第 1 項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第 3 表 地方債」による。

（一時借入金）

第 4 条 地方自治法第 235 条の 3 第 2 項の規定による一時借入金の借り入れの最高額は 10 億円と定める。

（歳出予算の流用）

第 5 条 地方自治法第 220 条第 2 項ただし書きの規定により歳出予算の各項の経費を流用することができる場合は、次のとおり定める。

（1）各項に計上した給料、職員手当及び共済費（賃金に係る共済費を除く）に係る予算

額に過不足を生じた場合における同一款内でこれらの経費の各項の間の流用。

平成22年3月9日提出

加美町長 佐藤 澄 男

以上でございます。

○議長（一條 光君） 保健福祉課長。

○保健福祉課長（早坂 仁君） 保健福祉課長です。

187ページをお開き願います。

平成22年度加美町国民健康保険事業特別会計予算

平成22年度加美町国民健康保険事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算）

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ28億円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

（一時借入金）

第2条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借り入れの最高額は3億円と定める。

（歳出予算の流用）

第3条 地方自治法第220条第2項ただし書きの規定により歳出予算の各項の経費を流用することができる場合は、次のとおり定める。

（1）保険給付費の各項に計上された予算額に過不足を生じた場合における款内でこれらの経費の各項の間の流用。

平成22年3月9日提出

加美町長 佐藤 澄 男

続きまして、215ページをお開きいただきます。

平成22年度加美町老人保健特別会計予算

平成22年度加美町老人保健特別会計の予算は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算）

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ3,000万円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

る。

(歳出予算の流用)

第2条 地方自治法第220条第2項ただし書きの規定により歳出予算の各項の経費を流用することができる場合は、次のとおり定める。

(1) 医療諸費の各項に計上された予算額に過不足を生じた場合における款内でこれらの経費の各項の間の流用。

平成22年3月9日提出

加美町長 佐藤 澄 男

続きまして、223ページをお開き願います。

平成22年度加美町後期高齢者医療特別会計予算

平成22年度加美町後期高齢者医療特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ2億6,000万円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

平成22年3月9日提出

加美町長 佐藤 澄 男

続きまして、233ページをお開きください。

平成22年度加美町介護保険特別会計予算

平成22年度加美町介護保険特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ20億1,000万円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(一時借入金)

第2条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借り入れの最高額は1億円と定める。

(歳出予算の流用)

第3条 地方自治法第220条第2項ただし書きの規定により歳出予算の各項の経費を流用す

ることができる場合は、次のとおり定める。

(1) 保険給付費の各項に計上された予算額に過不足を生じた場合における款内でこれらの経費の各項の間の流用。

平成22年3月9日提出

加美町長 佐藤 澄 男

続きまして、259ページをお開き願います。

平成22年度加美町介護サービス事業特別会計予算

平成22年度加美町介護サービス事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ930万円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

平成22年3月9日提出

加美町長 佐藤 澄 男

続きまして、273ページをお開き願います。

平成22年度加美郡介護認定審査会特別会計予算

平成22年度加美郡介護認定審査会特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ510万円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

平成22年3月9日提出

加美町長 佐藤 澄 男

以上でございます。

○議長（一條 光君） 町民課長。

○町民課長（佐藤勇悦君） 町民課長です。

朗読をもって説明にかえさせていただきます。

279ページ、お願いいたします。

議案第28号

平成22年度加美町霊園事業特別会計予算

平成22年度加美町霊園事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ400万円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

平成22年3月9日提出

加美町長 佐藤 澄 男

以上です。

○議長(一條 光君) 商工観光課長。

○商工観光課長(柳川文俊君) 285ページをお開き願います。

議案第29号

平成22年度加美町営駐車場事業特別会計予算

平成22年度加美町営駐車場事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ730万円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

平成22年3月9日提出

加美町長 佐藤 澄 男

○議長(一條 光君) 上下水道課長。

○上下水道課長(高橋行雄君) 上下水道課長。

293ページをお開き願います。

議案第30号

平成22年度加美町下水道事業特別会計予算

平成22年度加美町下水道事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ10億6,500万円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

る。

(債務負担行為)

第2条 地方自治法第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第2表 債務負担行為」による。

(地方債)

第3条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第3表 地方債」による。

(一時借入金)

第4条 地方自治法第235条の3第2項の規定による一時借入金の借り入れの最高額は5億円と定める。

平成22年3月9日提出

加美町長 佐藤 澄 男

続きまして、323ページをお開き願います。

議案第31号

平成22年度加美町浄化槽事業特別会計予算

平成22年度加美町浄化槽事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ9,300万円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

(債務負担行為)

第2条 地方自治法第214条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第2表 債務負担行為」による。

(地方債)

第3条 地方自治法第230条第1項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第3表 地方債」による。

平成22年3月9日提出

加美町長 佐藤 澄 男

○議長（一條 光君） 商工観光課長。

○商工観光課長（柳川文俊君） 347ページをお開き願います。

議案第32号

平成22年度加美町工業用地等造成事業特別会計予算

平成22年度加美町工業用地等造成事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算）

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ5,010万円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第1表 歳入歳出予算」による。

平成22年3月9日提出

加美町長 佐藤澄男

○議長（一條光君） 上下水道課長。

○上下水道課長（高橋行雄君） 上下水道課長。

355ページをお開き願います。

議案第33号

平成22年度加美町水道事業会計予算

（総則）

第1条 平成22年度加美町水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第2条 業務の予定量は次のとおりとする。

(1) 給水戸数	8,500戸
(2) 給水量	232万立方メートル
(3) 一日平均給水量	6,356立方メートル

（収益的収入及び支出）

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおり定める。

収 入

第1款 水道事業収益	4億8,760万円
第1項 営業収益	4億8,382万3,000円
第2項 営業外収益	377万7,000円

支 出

第1款 水道事業費用	4億 8,760万円
第1項 営業費用	4億 5,312万 9,000円
第2項 営業外費用	3,174万 7,000円
第3項 特別損失	10万円
第4項 予備費	262万 4,000円

次のページをお願いいたします。

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおり定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1億 9,186万 9,000円は、過年度分損益勘定留保資金1億 4,186万 9,000円及び建設改良積立金 5,000万円で補てんするものとする。)

収 入

第1款 資本的収益	3,000万円
第1項 企業債	2,100万円
第2項 国庫補助金	900万円

支 出

第1款 資本的支出	2億 2,186万 9,000円
第1項 建設改良費	1億 7,016万円
第2項 企業債償還金	5,170万 9,000円

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第5条 次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費に流用し、又はそれ以外の経費をその金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

1 職員給与費	3,298万 7,000円
2 交際費	5万円

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は「企業債」による。

平成22年3月9日提出

加美町長 佐藤 澄 男

○議長(一條 光君) 説明が終わりました。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第21号から議案第33号については、

先例69及び 103の規定により、議長を除く全員で構成する平成22年度予算審査特別委員会を設置し、これに付託して慎重に審査することにいたしたいと思ひます。これに御異議ございせんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（一條 光君） 御異議なしといたします。よって、議長を除く全員で構成する平成22年度予算審査特別委員会を設置し、審査することに決定いたしました。

お諮りいたします。本議会は平成22年度予算審査特別委員会の審査が終了するまで休会にいたしたいと思ひます。これに御異議ございせんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（一條 光君） 御異議なしといたします。よって、本議会は平成22年度予算審査特別委員会の審査が終了するまで休会することに決定いたしました。

以上で本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。